

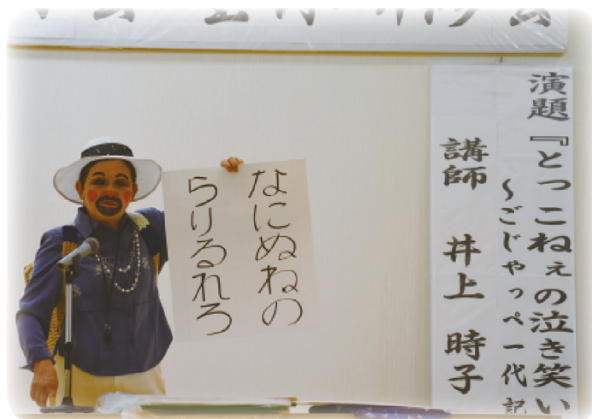
ふれあいの心がつまっています。

ぽけっと

2014 SUMMER
第102号

野木町社協情報誌 NOGI-TOWN POCKET

4月19日(土) 社会福祉ボランティア全体会・全体研修会を実施しました



お知らせ

- ボランティアサマースクール参加者募集
- 小学生チャレンジスクール参加者募集
- 災害ボランティア養成講座受講者募集
- 傾聴ボランティア養成講座受講者募集
- 福祉講座(手話・朗読・点字)受講者募集

野木町社会福祉協議会・野木町社会福祉ボランティア連絡協議会
ホームページアドレス <http://www.nogi-shakyo.or.jp>

平成 25 年度事業報告

マークの事業は一部共同募金の配分を受けて事業を実施しています。

ふれあい福祉総合相談事業

(1)総合相談

	開所回数	件数
心配ごと相談	23	7
法律相談	6	27
健康相談	12	10

(2)心配ごと相談員研修会 2回

ボランティア活動

(1)ボランティアの登録

団体数 15団体
個人ボランティア 76名

(2)ホームページの開設

(3)ボランティア保険加入数

ボランティア活動保険 864名
ボランティア行事保険 4,339名

(4)児童・生徒のボランティア活動普及事業の推進

①ボランティアサマースクール

(7/29~8/2)

②小学生チャレンジスクール

(7/30~8/2)

③One dayボランティアスクール

(8/9)

④協力校事業連絡会議の開催

年3回

⑤地域福祉新聞の発刊

年1回

(5)ボランティア活動の支援

①傾聴ボランティア養成講座

(9/13、9/18、9/20)



②福祉講座の開催

- ・手話講座(1/20、1/27、2/3)
- ・朗読講座(1/17、1/24、1/31)



地域福祉啓発活動

(1)福祉講演会 来場者数 150名

(2)社協情報誌「ほけっと」の発刊 年4回



在宅福祉サービス事業

(1)生活支援事業(訪問介護)

135回

(2)配食サービス事業

1,783食

配食ボランティア数

38名



(3)外出支援サービス事業

68回

(4)福祉機器(車いす)貸出事業

48回

居宅介護サービス事業

(1)居宅介護支援事業

946件

(2)訪問介護事業

1,517件

(3)予防訪問介護事業

269件

(4)障がい者居宅介護事業

215件

(5)地域包括支援センター事業

①総合相談支援

2,457件

②高齢者実態把握事業

9件

③介護支援専門員定例ケア会議の開催

4回

④予防給付介護予防支援事業

1,927件

⑤通所型介護予防事業

24回

⑥男の家庭科教室事業

2回

⑦安全・安心見守りネットワーク事業

10地区実施



高齢者福祉

(1)ひとり暮らし高齢者の交流事業

2回

(2)ふれあいサロン事業/ふれあいサロン支援事業

	開所数	利用者数
松原会場	47	568
丸林会場	47	542
野渡会場	25	273
潤島会場	36	488
野木会場	24	336
佐川野会場	24	279
友沼中古屋会場	24	144
新橋西地区会場	24	227
新橋東地区会場	23	248
丸林西地区会場	24	194

(3)高齢者と子どもの交流事業

2回

(4)老人ペタンク・老人レクリエーション大会の開催

障がい児・者、児童福祉の推進

- (1)心身障がい児者親子交流事業
- (2)心身障がい児者お楽しみ会
- (3)県障がい者スポーツ大会の参加協力
- (4)視覚障がい者朗読テープの作成と貸出 24件



共同募金・日赤社員募集事業

- (1)日本赤十字社社員募集(5月)
募金総額 3,251,650円
- (2)赤い羽根共同募金運動(10月)
募金総額 2,856,177円



生活支援・資金貸付事業

- (1)日常生活自立支援 (あすてらす)
- (2)生活福祉資金貸付 5件
- (3)社会福祉金庫貸付 23件
- (4)行路援護者援助 18件

老人福祉センター(ホープ館)の管理運営

- (1)老人福祉センター事業
 - ①生きがい講座
 - 水彩画&パステル画講座 18回
 - フォークダンス講座 32回
 - 社交ダンス講座 33回
 - ②健康体操教室 35回
- (2)老人福祉センター利用者数 30,945名



災害支援活動

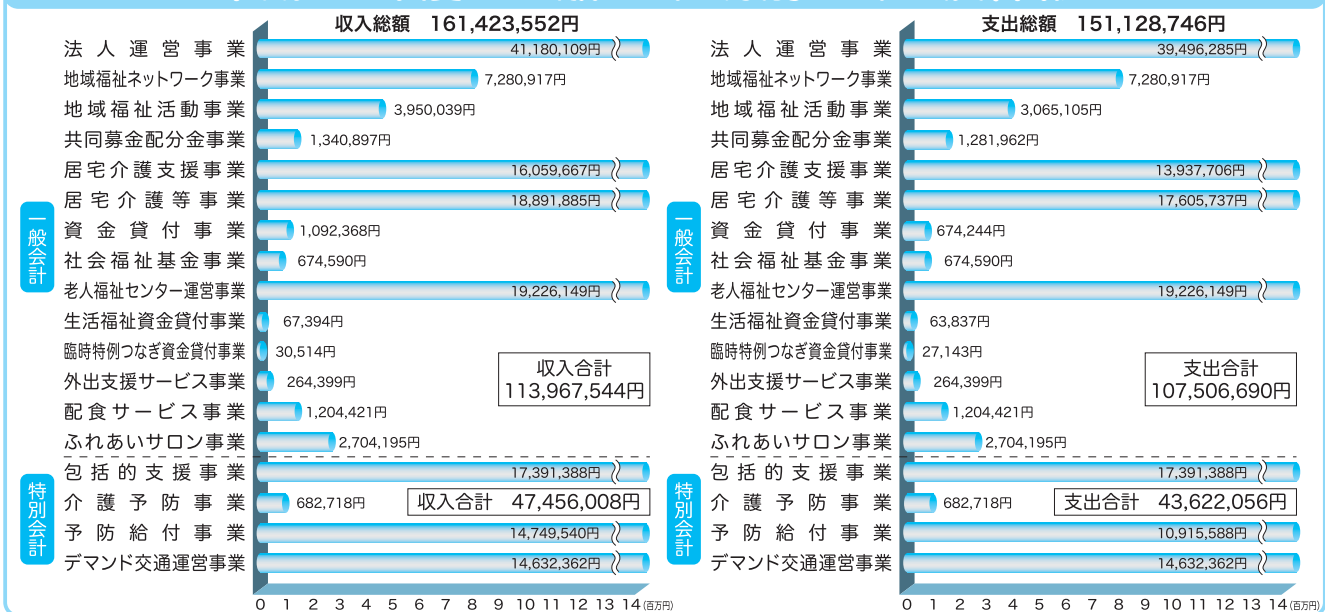
- (1)災害ボランティア養成講座
“被災地復興支援ボランティアバス”の実施
(8/31~9/1)
- (2)災害ボランティアセンター活動計画
策定委員会の開催 3回

「きら輪号」の運行

- (1)新規登録者数 192名
- (2)きら輪号利用者数 8,783名



平成25年度 一般会計・特別会計 決算報告



平成26年度 社協会員加入のお願い

社会福祉協議会の財源は、主に行政からの補助金、共同募金、寄付金等になっていますが、これまで以上に充実した地域福祉活動を推進する上で、地域の皆様にご協力をいただく社協会費は重要な財源となっています。今年も、7月1日から会員募集をいたしますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

平成26年度目標額 3,320,000円(賛助会費除く)

会費はこんなことに使われます。

地域福祉活動事業	住民福祉啓発活動	法人運営事業
----------	----------	--------

- ・各種ボランティア養成講座
- ・小中学校福祉教育推進
- ・障がい者福祉、高齢者福祉対策事業
- ・住民福祉啓発事業
- ・要援護者生活支援事業等
- ・社協の各種地域福祉事業活動を展開するために必要となる経費



平成26年度

社会福祉ボランティア全体会/全体研修会

4月19日、町老人福祉センター（ホープ館）に63名の町のボランティア仲間が集い、町社会福祉ボランティア連絡協議会の全体会・全体研修会が行われました。全体会では、多田美一会長より平成25年度の1年間の活動が報告され、平成26年度の事業計画と引き続き会長に就任された薩摩アツ子会長をはじめ新役員が紹介され承認されました。

全体研修会で講演したのは、「とっこねえ」こと井上時子氏。演題を「とっこねえの泣き笑い人生」～ごじゃっぺ代記～と称し、家族のことや自身が歩んできた半生などを紙芝居風に黒磯弁丸だして話した。氏は坂上二郎を名誉校長とした「那須お笑い学校」に、60歳にして受講生となり、矢板のぞみちゃんとコンビ「時子とのぞみ」を結成。06年には、「エンタの神様」に出演。その後は、「とっこねえ」としてピン芸人の活動を始め、06年のR-1グランプリで2回戦まで進出した。

「大根はデイゴ、自転車はデデンシャ、東京に近い野木の人人は勉強になるっぺ」と黒磯弁講座から始まった講演は、終始、会場に笑いの渦が起っていた。手話通訳ボランティアの人へ、「ていへんだな。ごめんな、黒磯弁わがるが」と気を遣うも、そのトークにも大爆笑。氏の口ぐせは「ごじゃっぺ」。栃木弁で「いい加減」「適当」という意味だが、「リラックスして楽しむ」という意味もある。いろいろ苦労してきた「とっこねえ」は、この「ごじゃっぺ」精神で乗り越えてきたのだろう。私たちのボランティア活動も、この「ごじゃっぺ」精神で楽しくいきましょう。

講演後に行われた市川喜英由会による津軽三味線の見事なバチさばきと繊細な音色に会場中が感動した。最後は、花笠踊りと一緒に、全員が手拍子。同会は昭和55年に佐野市に本部をおく喜美英会の野木支部として発足。ボランティア活動で施設慰問やイベント参加、三味線講座などを開催している。

(文：走辺寿美子)



傾聴ボランティア講座受講者募集のお知らせ!!

傾聴ボランティアは、受容的・共感的に相手のお話を聴くボランティアです。そのように聴くと、相手はとても喜んでくださると同時に、ときに、生きる元気を沸かしていただいたりもします。

まずは、傾聴ボランティア養成講座にて、傾聴的に聴くとは、どのようにすることか、一緒に学んでみませんか。

養成講座後は、スキルアップ講座も開催いたします。傾聴ボランティアを実践されている方も、以前養成講座を受講された方も自身の技術のスキルアップを目指して是非受講してみたいかがでしょうか。

- 日 時 / 傾聴ボランティア養成講座 (全2回) 9月29日(月)、10月6日(月) 10:00~15:00
 - 傾聴ボランティアスキルアップ講座 (全1回) 12月1日(月) 10:00~15:00
 - 開講場所 / ホープ館 (老人福祉センター)
 - 講師 / NPO法人 ホールファミリーケア協会 鈴木絹江氏
 - 定員 / 各講座 30名(定員になり次第締め切らせていただきます)
 - 申込期間 / 受付期間は7月14日(月)~7月31日(木)
- 野木町社会福祉協議会 ☎ 57-3100までお申込みください



福祉講座の受講者募集！！

視覚に障がいがあって、新聞や本を読んだりできない人には、それを読んでくれる人や点字に変えて伝えてくれる人が必要です。視覚に障がいがあって、人のお話を聞いたり、会話したりすることが困難な人には、手話や指文字で伝えてくれる人が必要です。誰でも最初からたくさんのはできません。少しずつ簡単なことから始めてみませんか。

手話講座（初心者向け）		朗読講座（初心者コース）		点訳講座（初心者向け）	
日時	内容	日時	内容	日時	内容
9/20(土)	伝えあってみよう 日常の動き等を表現	9/12(金)	朗読のための呼吸法	9/30(火)	視覚障がい者による講話 点字の読み方
9/27(土)	自己紹介をしよう 名前、手話と指文字	9/19(金)	正しい発声・発音	10/4(土)	視覚障がい者による講話 点字の書き方
10/4(土)	家族を紹介しよう 誕生日、数字の表し方	9/26(金)	声に出して読んでみよう	10/7(火)	語の書き表し方 1 仮名遣い
10/11(土)	趣味は？表情と手の動きで 気持ちを表現	10/3(金)	表現技術	10/14(火)	語の書き表し方 2 数字とアルファベット
10/18(土)	まとめ 手話サークルの人と交流	10/10(金)	伝わる朗読	10/21(火)	分かち書き 簡単な文を書く

- 開講場所／ホープ館(老人福祉センター)
- 募集人員／各講座10名程度(受講者が半数に満たない場合は中止又は回数が減になることがあります)
- 開講時間／10：00～12：00
- 受講料／無料
- 対象者／野木町内在住・在勤者
- 申込期間／7月14日(月)～31日(木)

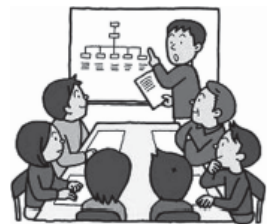
講座の受講を希望される方は、野木町社会福祉協議会 ☎ 57-3100 までお申し込みください。

平成26年度 災害ボランティア養成講座 受講者募集！！

災害発生後、被災地の人々のくらしを支える
「災害ボランティア」の役割は極めて重要になります。

みなさん災害時にボランティアとして、活躍してみませんか？
ボランティア活動してみたいけど・・・どうしたらいいかわからない。何から始めたらいいかわからない・・・と、迷っている方、是非ご参加ください!!災害時に、被災者の視点に立ったボランティアとして活躍し、地域の防災意識向上に取り組んでみませんか。思いやりあふれる住みよい地域づくり、福祉のまちづくりのため、災害時を含め、地域でボランティアとして何ができるかを考え、ボランティア活動へ一歩踏み出してみましよう!!

- 日時／平成26年8月30日(土)午前9時～正午
- 開講場所／ホープ館(老人福祉センター)
- 講師／NPO法人とちぎボランティアネットワーク 青木秀子氏
- 内容／講話：災害時におけるボランティア活動について
演習：「DIG(図上訓練)※1～災害をイメージする～」
- 募集人員／30名(定員になり次第締め切らせていただきます)
- 対象者／野木町内在住・在勤者
- 受講料／無料
- 申込期間／7月14日(月)～7月31日(木)




講座の受講を希望される方は、野木町社会福祉協議会 ☎ 57-3100 までお申し込みください。

※1 DIGは、災害 (Disaster) のD、想像力 (Imagination) のI、ゲーム (Game) のGの頭文字を取って名付けられた、誰でも企画・運営できる、簡単な災害図上訓練です。

ボランティアサマースクール 小学生チャレンジスクール 参加者募集!




《ボランティアサマースクール》

- 日 時** 平成26年7月28日(月)～8月1日(金)
9:00～16:00
- 場 所** ホープ館(老人福祉センター)他
- 対 象 者** 中学生、高校生、大学生、専門学校生等
(全日程参加できる方)
- 募集人数** 15名
- 内 容** 下記の日程・内容のとおり
- 参加費** 1,000円

1日目 7月28日	オリエン テーション	ハンディ キャップ体験	昼 食	福祉講座 手話・点字・朗読
2日目 3日目 7月29日 7月30日 7月31日	施設交流活動 (3日間の内2日間) (児童) ・新橋児童館 (高齢者) ・特別養護老人ホーム 虹の舎 (障がい者) ・社会福祉法人 パステル (ホームヘルプ体験) ・サービス利用者宅			
4日目 8月1日	世代間交流活動 流しそうめんとバーベキュー 閉校式			

《小学生チャレンジスクール》

- 日 時** 平成26年7月29日(火)～8月1日(金)
9:00～16:00
- 場 所** ホープ館(老人福祉センター)他
- 対 象 者** 町内在住の小学3年～6年生
(全日程参加できる方)
- 募集人数** 30名
- 内 容** 下記の日程・内容のとおり
- 参加費** 1,000円

1日目 7月29日	オリエン テーション	盲導犬の話 サロンの おもちゃづくり	昼 食	ハンディ キャップ体験
2日目 7月30日	福祉講座 手話・点字・朗読		昼 食	ぼうさい 授業 
3日目 7月31日	救急法講習と 施設見学 		昼 食	車いす バスケットボール 
4日目 8月1日	世代間交流活動 流しそうめんとバーベキュー 閉校式			

申込期間 平成26年7月7日(月)～18日(金) (定員になり次第締め切らせていただきます)
申込・問い合わせ先 野木町社会福祉協議会 ☎57-3100まで

悩みごと・心配ごと・困ったことなど

ふれあい福祉総合相談

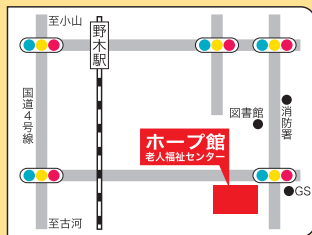
～ささいなことでも、お気軽にご相談ください。～
場所/ホープ館(野木町老人福祉センター内)

相談種別	開設場所・時間	相談員	相談内容
心配ごと相談	第1・第3水曜日 10:00～12:00	民生児童委員・ 保護司・人権擁護委員	日頃の悩みごとなど 日常生活に関する相談
法律(弁護士)相 談	奇数月の第3木曜日 7/17・9/18 10:00～12:00 ※事前に予約が必要です。	弁護士	財産・扶養・土地・金 銭貸借・賠償・離婚等 の問題に関する相談
健康相談	毎月第3金曜日 7/18・8/22・9/19・10/17 9:30～11:30	保健師	健康管理や健康指 導に関する相談
介護相談	月～金曜日 8:30～17:15	介護関係職員	介護に関する相談
ボランティア相談	月～金曜日 8:30～17:15	社協職員	ボランティアに関する 相談
生活資金・地域 福祉権利擁護 相談	月～金曜日 8:30～17:15	社協職員	生活福祉資金等貸付・ 福祉サービス利用援 助・日常的な金銭管理 サービスに関する相談

◎相談は無料・秘密は厳守いたします。
◎お問い合わせ又は事前予約先

野木町社会福祉協議会
(町ホープ館内)

☎0280-57-3100
FAX0280-57-3101



野木町心身障害児者父母の会の活動に参加してみませんか?

本会は、心身障がい児者の子どもを持つ会員の親睦を深めるとともに、心身障がい児者の福祉の向上を図り、幸福になることを目的に活動しています。

主な活動としては、毎年夏休みの時期に実施しているレクリエーション教室、年末のクリスマス会、3月のお楽しみ会などのイベントなどがあり、会費は年間1,000円となっています。

詳細、問い合わせ先は野木町心身障害児者父母の会事務局 ☎57-3100までご連絡ください。

善意寄付

- 4月・渡良瀬カントリークラブ様…………… 3,000円
- (15日～)・北島三郎後援会内長井みつる応援する会様…………… 36,625円
- 5月・匿名様…………… 50,000円
- ・小杉邦子様……………82円切手150枚
- ・栃木県退職公務員連盟小山支部様……………タオル100本、てぬぐい40本

ありがとうございました